

インテリジェントコネクテッドカーの製造企業 及び製品の参入管理の強化に関する意見

調査部アジア調査チーム研究員
劉家敏
03-3591-1384
jjamin.liu@mizuho-ir.co.jp

【要点】

- 中国工業情報化部は、2021年8月12日に「インテリジェントコネクテッドカーの製造企業及び製品の参入管理の強化に関する意見」（中国語名「关于加强智能网联汽车生产企业及产品准入管理的意见」、以下「意見」）を発表した。
- 中国インテリジェントコネクテッドビークル産業創新連盟(CAICV)によると、インテリジェントコネクテッドカー(レベル2)の新車販売台数は、2021年1～7月期に輸入車を除いて前年同期比72.1%増の236.5万台となり、そのマーケットシェアも2020年の14.3%から20.5%に上昇した。それを背景に、国民の生命・財産と公共安全を守るために発表されたのが、この「意見」である。
- 「意見」では、4つの分野における11の取り組みが示された。具体的には、(1)データ・サイバーセキュリティ管理の能力強化(①データセキュリティ管理の能力強化〔データセキュリティの法的保護義務の履行等〕、②サイバーセキュリティの保障能力の強化〔車載ネットワーク認証カードの実名登録の義務化等〕)、(2)ソフトウェアのオンラインアップグレードの規範化(③企業管理能力の強化〔OTA(Over-The-Air)アップグレード機能を持つ自動車製品の生産企業の管理能力の強化等〕、④製品と生産の一貫性保証〔オンラインアップグレードを実施する前の法律法規・技術基準・仕様等の適否確認と工業情報化部への備案登録の徹底化、セキュリティ・省エネ・環境保護・盗難防止等に関わる技術パラメータの変更前申告の義務化等〕)、(3)製品管理の強化(⑤告知義務履行の厳格化〔運転アシスト・自動運転機能を持つ自動車製品の生産企業による車両機能および性能制限、運転手の職責、ヒューマンマシンインタフェース指示情報等に関する告知義務の履行等〕、⑥コンビネーション運転アシスト機能を持つ製品のセキュリティ管理の強化、⑦自動運転機能を持つ製品のセキュリティ管理の強化、⑧信頼性の高い時間・空間情報を提供するサービスの充実〔位置・速度・時間等を効果的に捕捉する衛星測位・タイミングサービスの提供、北斗衛星測位システムからの受信推奨等〕)、(4)保障措置(⑨企業の自己点検メカニズムの確立、⑩関係官庁の実行・監督能力の強化、⑪基礎能力の強化)、が挙げられた。

【構成(概要)】

「インテリジェントコネクテッドカーの製造企業及び製品の参入管理の強化に関する意見」
(工信部通装 [2021] 103号)

成立日：2021年7月30日、発表日：2021年8月12日

1. 全体要求：新たな発展段階に立脚し、新たな発展理念を貫き、新たな発展局面を構築するとの方針に基づき、企業の自己責任の強化、自動車のデータ・サイバーセキュリティ、ソフトウェアのアップグレード、機能と意図した機能の安全性に対する管理の強化、製品の品質と生産の一貫性保証等を通じて、インテリジェントコネクテッドビークル(ICV)産業の質の高い発展を推進する。
2. データ・サイバーセキュリティ管理の能力強化：①データセキュリティ管理の能力強化(企業内自動車データセキュリティ管理制度の整備、データセキュリティの法的保護義務の履行、管理部門・担当者の明確化等)、②サイバーセキュリティの保障能力の強化(企業内自動車サイバーセキュリティ管理制度の整備、サイバーセキュリティ等級保護制度の実施推進、車載ネットワーク認証カードの実名登録の義務化、サイバーセキュリティ事故に関する報告・処理の徹底化等)。
3. ソフトウェアのオンラインアップグレードの規範化：③企業管理能力の強化(OTA [Over-The-Air]) アップグレード機能を持つ自動車製品の生産企業の管理能力の強化等)、④製品と生産の一貫性保証(オンラインアップグレードを実施する前の法律法規・技術基準・仕様等の適否確認と工業情報化部への備案登録の徹底化、セキュリティ・省エネ・環境保護・盗難防止等に関わる技術パラメータの変更前申告の義務化、オンラインアップグレードによる未承認機能の追加・更新の禁止等)。
4. 製品管理の強化：⑤告知義務履行の厳格化(運転アシスト・自動運転機能を持つ自動車製品の生産企業による車両機能および性能制限、運転手の職責、ヒューマンマシンインタフェース指示情報等に関する告知義務の履行等)、⑥コンビネーション運転アシスト機能を持つ製品のセキュリティ管理の強化(ハンドオフ検出技術等によるドライバーの適切な運転状態の確保等)、⑦自動運転機能を持つ製品のセキュリティ管理の強化(自動運転システム障害の自動識別、設定された運転条件の継続的充足の可能性判断によるリスクの最小限化、ヒューマンコンピュータインタラクション機能の整備、イベントデータ記録システムと自動運転データ記録システムの整備等の要件の充足等)、⑧信頼性の高い時間・空間情報を提供するサービスの充実(位置・速度・時間等を効果的に捕捉する衛星測位・タイミングサービスの提供、北斗衛星測位システムからの受信推奨等)。
5. 保障措置：⑨企業の自己点検メカニズムの確立(問題製品の法に基づく生産・販売の停止等)、⑩関係官庁の実行・監督能力の強化、⑪基礎能力の強化(標準・仕様の制定・改正の推進加速等)。

* 中国語全文は、https://www.miit.gov.cn/zwgk/zewj/wjfb/yj/art/2021/art_bf9a399907d94b8c9ac9f79f2045fe14.html から入手可能 (2021年9月28日アクセス)

以上

●当レポートは情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引の勧誘を目的としたものではありません。本資料は、当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しては、ご自身の判断にてなされますようお願い申し上げます。また、本資料に記載された内容は予告なしに変更されることもあります。なお、当社は本情報を無償でのみ提供しております。当社からの無償の情報提供をお望みにならない場合には、配信停止を希望する旨をお知らせ願います。